

自由・平等・平和を求める人々を弾圧・処刑した大逆事件^{たいぎやく}

1910年（明治43年）は、絶対主義的天皇制国家の下、日本が韓国を併合した年である。同年、幸徳秋水らは刑法73条の皇室危害罪＝大逆罪（1947年に廃止）で起訴された。

絞首刑12名、無期懲役12名の犠牲者を出した大逆事件は、自由・平等・博愛の思想を弾圧するために当時の政府が主導して捏造した冤罪事件である。虐殺されたのは日本の人権思想。非戦、差別、貧困等の社会問題に立ち向かい、世の中を良くしようという人々への弾圧だった。

この映画では、犠牲者の一人菅野須賀子にも光を当てている。須賀子は、天満基督教会で受洗し、大阪基督教婦人矯風会の文書課長として活動した。大逆事件は今も、国家権力に私たち一人ひとりの市民がどう対峙していくか問うている。

※ドキュメンタリー映画「100年の罅 大逆事件は生きている」公式サイト
<http://taigyaku-movie.net/>

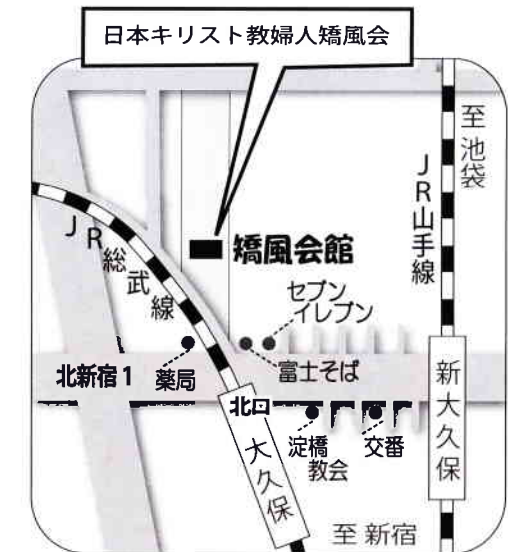
前売りチケットお申し込み

郵便局にある振替用紙（青）・通信欄に「9月5日上映会 ①または②」、おところ・お名前・連絡先電話番号をご記入の上、800円お振り込み下さい（振込手数料はお客様のご負担となります。ご了承ください）。

○郵便振替口座 **00140-1-32469**
加入者名「日本基督教婦人矯風会」

ご入金確認後、チケットを郵送いたします。9/5当日にお持ちくださいますよう、お願い致します。

●会場●



JR総武線 大久保駅北口より徒歩1分
JR山手線 新大久保駅より徒歩5分

●トーク● 9月5日 13:00～、16:30～の回とも、映画上映（90分）につづいてトークセッション（30分）を行います。

トーク予定者：千原卓司さん（映画制作）

森田麻里子さん（聖公会）・井口諭さん（聖公会司祭）

川野安子さん（矯風会理事長）・今橋宣子さん（矯風会）

●お問い合わせ●

日本聖公会 東京教区 人権委員会

担当：佐々木國夫

メール：k-sasaki4539@fd6.so-net.ne.jp

FAX：0424-91-1239

公益財団法人 日本基督教婦人矯風会^{きょうふうかい}

所在地：東京都新宿区百人町2-23-5

電話：03(3361)0934

FAX：03(3361)1160

ホームページ：<http://kyofukai.jp/>